

テレビ番組の制作、取材・ディレクション 記者・ディレクター

この仕事のキーワード

- ☐ テレビ
- ☐ 番組制作
- ☐ 放送
- ☐ クリエイティブ
- ☐ 動画
- ☐ 取材

こんな人に向いています

- ☐ テレビが好き
- ☐ 好奇心が旺盛
- ☐ 人と話すのが好き
- ☐ 正義感が強い
- ☐ ものづくりが好き
- ☐ 面白いことをしたい

▶▶ 職場ではこんな人も働いています

- 放送技術 ● アナウンサー ● 営業 ● 編成業務
- 事業 ● 企画 ● システム ● 経理 ● 総務



テレビ番組を通して、地域の今を 「わかりやすく」「正しく」伝えています

「今、こんなことが起こっている」といった地域の出来事に目を向け、テレビ番組を通して広く発信しています。たとえば、情報番組でお店のオープンを紹介する際には、取材対象者が伝えたいことや、視聴者にとって役立つ情報は何かを考え、「わかりやすく」「正しく」伝えます。企画から取材、編集まで関わり、番組づくり全体を指揮しています。今はSNSなどで気軽に情報発信できる時代なので、違いを意識し、確かな情報を届けることを大切にしています。

CHECK

私がこの仕事に就いたきっかけ

中学から大学までハンドボールに打ち込みました。その魅力を子供たちに伝えたいと思い、指導ができる教師を目指していましたが、就職活動をする中でメディアの影響を知りました。「世の中の大切なことをもっと多くの人に伝えたい」と思い、テレビ局に入社しました。

入社 21年目 塩野さん



記者・ディレクターの仕事内容

番組の企画

どんな企画や番組にするか、誰を取材するかを考えます。今、流行っているものや気になっているものに目を向け、「実際はどうなんだろう」と思うところを取り上げます。



取材

アナウンサーやカメラマンと取材へ行きます。事前にロケ台本を作り、それに沿った撮影を指示します。現場でもっといい情報があれば、その場で追加し柔軟に対応します。



編集

決められた時間内に必要な情報が伝わるよう、撮影した映像を編集します。視聴者が知ってよかったと思える情報を必ず盛り込みます。ナレーションの原稿もつくります。



番組の進行

出演者やカメラマンに企画趣旨を伝えます。生放送ではスタジオに入り、カンペを出して進行を管理。視聴者が疑問を残さないよう情報の補足を指示することも。



CHECK

必要な資格・スキル

- 特に必要な資格はありません。
- 流行や社会の動きなどに関心をもち、疑問を感じることがある人は、その資質を生かすことができます。



石川テレビ放送株式会社

金沢市観音堂町18 TEL/076-267-2141

創業/1968年3月創立 1969年4月開局 従業員数/76名

支店/東京支社・大阪支社・名古屋支社



HP

職場体験
OK

出張授業
OK



石川テレビ放送株式会社ではこんな仕事をしています



イベントの企画・立案・開催

幼稚園児の体育祭「アスレバルいしかわ」などのスポーツイベントのほか、様々なコンサートや落語公演、展覧会など地域の皆様楽しんでいただけるイベントを企画・開催しています。



放送を支える技術部門

「パレット」などの番組のカメラ撮影や音声を担当しています。また、番組やCMが間違いなく放送できているかの確認も行います。そのほか、アンテナや放送設備の運用・メンテナンスも行っています。



ドキュメンタリー制作

地域の課題や誰かの小さな声に耳を傾け、本質を伝え、伝え続ける使命をもっています。この街で起きていることは、この国のどこかで起きていることと捉え、「真実を伝える意志」を次の世代へつないでいきたいと考えています。



地域の未来を担う子供たちの成長と石川の食を応援しています

県内の赤ちゃんが生まれたご家庭に、企業からのプレゼントが入った「はじめてばこ」をお贈りする「Hello! Babyキャンペーン」を行い、石川県で生まれた赤ちゃんの誕生をお祝いしています。また、当社が「食のハブ(真ん中)」となって、石川の食材・産地・生産者・消費者をつなぐ「HUB EAT」キャンペーンも展開しています。



◀石川テレビキャラクター「石川さん」

